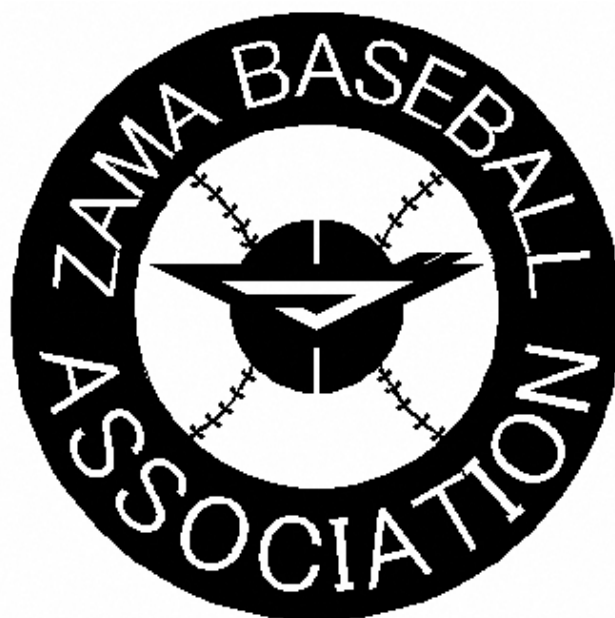


令和2年度春季代表者会議



日 時 令和2年2月22日（土）午後6時30受付

午後7時00開始

場 所 座間市立総合福祉センター（サニープレイス座間）

座 間 市 野 球 協 会

令和2年度 春季代表者会議 次第

司会:五十嵐副理事長

1. 開会の言葉 (森谷副会長)
2. あいさつ (飯島会長)
3. 令和2・3年度 座間市野球協会役員名簿について (森田理事長)
4. 令和元年度 座間市野球協会事業報告について (森田理事長)
5. 令和元年度 座間市野球協会収支決算書について (佐藤会計・常任理事)
6. 令和元年度 会計監査報告について (遠藤・小林監事)
7. 令和2年度 座間市野球協会事業計画について (森田理事長)
8. 令和2年度 座間市野球協会収支予算書について (佐藤会計・常任理事)
9. 令和2年度 春季大会要項(社会人・学童の部)について (森田理事長)
10. 座間市野球協会理事会決定事項 (森田理事長)
 - (1) 競技運営に関する理事会決定事項等について
 - (2) 社会人クラス別規程について
 - (3) 試合時間及び大会協力員について
 - (4) 令和2年度神奈川県野球連盟登録票(座間支部)
 - (5) 座間市野球協会からの注意事項
11. 新規加入チーム審査・紹介 (伊東規律表彰審査委員長)
12. 閉会の言葉 (伊田副会長)
13. 大会抽選会 Cクラス・壮年クラス —— トーナメント表参照 (協会理事)

A・B・還暦クラスは、リーグ戦のため抽選は行いません。

少年・古希クラスは、単独登録のため抽選は行いません。

令和2・3年度座間市野球協会役員名簿

整理番号	役職名	氏名	会議区分	選出理由	備考
1	名誉会長	星野 勝司		理事会議決	元会長
2	顧問	曾根 武夫		理事会議決	元会長・元理事長
3	顧問	池上 恭司		理事会議決	前会長・元副理事長
4	参与	小俣 博		理事会議決	元副会長・元理事長
5	参与	漆原 康雄		理事会議決	元副会長・元理事長
6	会長	飯島 芳雄	常任・理事会	理事会推挙	元副会長・前理事長
7	副会長	伊田 雅彦	常任・理事会	理事会承認	元理事長
8	副会長	森谷美佐夫	常任・理事会	理事会承認	前副理事長
9	副会長	金子 久美	常任・理事会	理事会承認	記念事業担当・元常任理事
10	理事長	森田 敬真	常任・理事会	会長推薦・理事互選	前審判部長
11	副理事長 (規律・総務担当)	伊東 喜則	常任・理事会	会長推薦・理事互選	記念事業担当
12	副理事長 (広報・競技担当)	五十嵐浩司	常任・理事会	チーム推薦・理事互選	座間ビーバーキッズ
13	副理事長 (審判担当)	大沢信一郎	常任・理事会	会長推薦・理事互選	審判部長
14	会計	佐藤 雄一	常任・理事会	チーム推薦・理事互選	座間市役所
15	財政担当	山崎 哲	理事会	チーム推薦・理事互選	500歳野球担当・座間クラブ
16	規律表彰審査委員長	伊東 喜則	常任・理事会	会長推薦・理事互選	記念事業担当
17	副委員長	鈴木 憲	常任・理事会	チーム推薦・理事互選	座間市消防本部
18	委員	佐藤 隆	理事会	会長推薦・理事互選	
19	委員	吉田 純一	理事会	チーム推薦・理事互選	500歳野球担当・ごまりん
20	総務部長	菊田あけみ	常任・理事会	会長推薦・理事互選	記念事業担当
21	副部長	伊東 真利	理事会	チーム推薦・理事互選	キャンディーズ
22	部員	熊切 和人	理事会	チーム推薦・理事互選	フランクス
23	競技運営部長	五十嵐浩司	常任・理事会	チーム推薦・理事互選	座間ビーバーキッズ
24	副部長	澤田 優	理事会	チーム推薦・理事互選	座間市役所OB会
25	部員	福島 正樹	理事会	チーム推薦・理事互選	日本冶金製作所
26	部員	木崎 直人	理事会	チーム推薦・理事互選	座間タイラズ
27	広報部長	米田 幸治	常任・理事会	チーム推薦・理事互選	フォーティーズ
28	副部長	石黒 宏昭	理事会	チーム推薦・理事互選	相模が丘ブラザーズ
29	部員	平内 兼二	理事会	チーム推薦・理事互選	座間パワーズ
30	審判部長	大沢信一郎	常任・理事会	会長推薦・理事互選	審判部長
31	副部長	太田 彰	理事会	会長推薦・理事互選	審判副部長
32	副部長	安部 到	理事会	会長推薦・理事互選	審判副部長
33	学童部長	田中 喜一	常任・理事会	会長推薦・理事互選	学童部長・記念事業担当
34	副部長	里見 厚司	理事会	会長推薦・理事互選	学童副部長
35	副部長	須谷 良彦	理事会	会長推薦・理事互選	学童副部長
36	監事	遠藤美津弘		チーム推薦	座間市消防本部
37	監事	小林 勉		チーム推薦	ベイブリーズ
38	県連派遣理事	森田 敬真			
39	体協派遣理事	五十嵐浩司			
40	体協派遣評議員	佐藤 雄一			

令和元年度座間市野球協会事業報告

【社会人・春季大会・3/24～8/4】

1. Aクラス 神奈川県知事杯争奪予選選抜大会 4チームリーグ戦
優勝 座間市役所
準優勝 (株)日本治具製作所
斎藤賞 木村 聡 (優勝チーム監督)
優秀選手賞 酒井 信也
敢闘賞 後藤 翔太
打撃賞 1位 酒井 信也 (0.714)
2. Bクラス 座間市長杯(北相親善野球大会) 5チームリーグ戦
優勝 Wフェイス
準優勝 座間消防本部
大塚賞 渡部 明 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 古川 巧巳
敢闘賞 後藤 勇飛
打撃賞 1位 桐生 健輔 (0.455)
3. Cクラス 市総体予選大会 県総体予選大会 37チームトーナメント戦
優勝 Regulus(レグルス)
準優勝 モンチッチ
星野賞 若海健太郎 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 津島 翔太
敢闘賞 高橋 太成
打撃賞 1位 飯島 智史 (0.500)
4. 壮年クラス 座間市長杯争奪大会 22チームトーナメント戦
優勝 座間ビーバーキッズ
準優勝 バブリーズ
最優秀選手賞 北村 洋二
敢闘賞 上井 太輔
打撃賞 1位 矢田 佑志 (0.667)
5. 還暦クラス 座間市長杯争奪大会 5チームリーグ戦
優勝 座間ベルリンガー
最優秀選手賞 加藤みつる
6. 古希クラス 2回戦
最優秀選手賞 福井 秋宏
7. 優秀審判員賞 菊田あけみ

【社会人・秋季大会・8/4～11/17】

1. Aクラス 天皇賜杯県予選選抜大会並びに
第73回国民体育大会県央大会予選 5チーム・リーグ戦
優勝 (株)日本治具製作所
準優勝 座間市役所
斎藤賞 森田 雅大 (優勝チーム監督)
優秀選手賞 杉山 隆史
敢闘賞 宮川 兵志
打撃賞 1位 前田 啓太 (0.444)
2. Bクラス 第62回高松宮賜杯一部(B)県央大会並びに第41回東日本
大会一部(B)県央大会予選 16チーム・トーナメント戦
優勝 3 Peace
準優勝 モンチッチ
大塚賞 建川 智哉 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 丸山 達也
敢闘賞 池田 篤司
打撃賞 1位 建川 智哉 (0.429)
3. Cクラス 第62回高松宮賜杯二部(C)県央大会兼第41回
東日本大会二部(C)県央大会予選 21チーム・トーナメント戦
優勝 県央運輸
準優勝 永興電機工業
星野賞 庄田 哲朗 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 大内田 一利
敢闘賞 小原 潤
打撃賞 1位 齋藤 正人 (0.500)
4. 壮年クラス 2018日本スポーツマスターズ県央大会兼第24回関東・東北・北海道
壮年県央大会予選 21チーム・トーナメント戦
優勝 バブリーズ
準優勝 城田クラブ
最優秀選手賞 立入 雅之
敢闘賞 瀬上 公平
打撃賞 1位 岩 永 進 (0.545)
5. 還暦クラス 座間市長杯争奪大会 5チーム・リーグ
優勝 ベルリンガー
最優秀選手賞 澤田 信雄
6. 古希クラス 2回戦
最優秀選手賞 遠山 勇
7. 優秀審判員賞 太田 彰

【学童部】

- | | | |
|--|------------|-------------|
| 1. 第43回座間市春季軟式野球大会 | 11チーム | (4/7~4/21) |
| 優 勝 | イエロースネークス | |
| 準優勝 | 明王ブルーシャークス | |
| 第三位 | 座間パワーズ | |
| 敢闘賞 | ポインターズ座間 | |
| 2. 第35回スポーツ少年団野球大会兼
第39回座間市夏季学童軟式野球大会 | 11チーム | (4/7~6/16) |
| 優 勝 | 座間パワーズ | |
| 準優勝 | 相模が丘ブラザーズ | |
| 第三位 | イエロースネークス | |
| 敢闘賞 | 明王ブルーシャークス | |
| 3. 第11回春季学童ジュニア軟式野球大会 | 9チーム | (5/26~7/21) |
| 優 勝 | 座間パイレーツ | |
| 準優勝 | 座間パワーズ | |
| 第三位 | 座間フェニックス | |
| 第三位 | 相模が丘ブラザーズ | |
| 4. 第12回座間市秋季学童新人大会 | 9チーム | (6/16~7/28) |
| 優 勝 | 座間フェニックス | |
| 準優勝 | 座間パイレーツ | |
| 第三位 | 座間パワーズ | |
| 敢闘賞 | 相模が丘ブラザーズ | |
| 5. 第42回座間市秋季学童軟式野球大会 | 11チーム | (9/1~10/6) |
| 優 勝 | 相模が丘ブラザーズ | |
| 準優勝 | イエロースネークス | |
| 第三位 | 座間パワーズ | |
| 敢闘賞 | 明王ブルーシャークス | |
| 6. 第8回0462.Net杯争奪ジュニア野球大会 | 9チーム | (9/1~9/23) |
| 優 勝 | 座間パイレーツ | |
| 準優勝 | 座間フェニックス | |
| 第三位 | イエロースネークス | |
| 敢闘賞 | 座間BBB | |

【総会・理事会等各種会議】

令和元年度会計監査
北相地区合同親睦会・総会(大和市)
常任・理事会(体育館ミーティングルーム)
学童部幹事会(体育館他)
神奈川県野球連盟総会・理事会(箱根湯本他)
春季代表者会議及び抽選会(サニープレイス座間)
秋季代表者会議及び抽選会(サニープレイス座間)
相模川グリーン作戦参加(学童部)
北相地区協会役員・審判員合同親睦会(海老名)
座間市体育協会スポーツ人の集い(サニープレイス座間)

【審判講習会等】

関東高校審判講習会(横浜市)
神奈川県野球連盟審判部総会(横浜市)
北相地区審判長会議(座間市)
神奈川県高校野球連盟兼中堅審判員講習会(大和市)
神奈川県野球連盟審判長伝達講習会(横浜市)
神奈川県野球連盟審判講習会(海老名市)
神奈川県高校野球連盟審判総会(川崎市)
神奈川県高校野球連盟審判講習会(横浜市)
北相地区審判講習会(海老名市)
支部審判講習会(中止)
学童部審判講習会(座間市民球場)
支部審判総会、部会及び研修会(体育館)

【外部大会等への審判派遣】

【協会審判部】

天皇賜杯神奈川県大会
高松宮賜杯一部(B)・二部(C)県央ブロック大会及び神奈川県大会
国体県央ブロック大会及び神奈川県大会
2019日本スポーツマスターズ県央ブロック大会及び神奈川県大会
北相地区親善野球大会
神奈川県知事杯争奪大会
中体連野球大会(春・夏・秋季大会)
高校野球(春季・選手権・秋季)大会県予選
神奈川県野球連盟及び高校からの派遣要請

【協会学童部】

県央県北学童軟式野球大会

令和元年度 外部大会派遣チームの結果

(社会人)

【Aクラス】

第74回国民体育大会軟式野球競技 県央大会	(株)日本治具製作	(1回戦勝利)
第74回国民体育大会軟式野球競技 2次神奈川予選	(株)日本治具製作所	(2回戦敗退)
天皇賜杯第74回全日本軟式野球大会神奈川県予選	(株)日本治具製作所	(2回戦敗退)
第24回神奈川県知事杯争奪軟式野球大会	座間市役所	(ベスト8)

【Bクラス】

高松宮賜杯第63回全日本軟式野球大会(一部)他県央大会	ベイブリーズ	(2回戦敗退)
第42回東日本軟式野球大会神奈川県予選(一部)	ベイブリーズ	(1回戦敗退)
第34回北相地区親善野球大会	Wフェイス	(1回戦敗退)

【Cクラス】

高松宮賜杯第63回全日本軟式野球大会(二部)他県央大会	レグルス	(2回戦敗退)
第42回東日本軟式野球大会神奈川県予選(二部)	レグルス	(準優勝)

【壮年クラス】

日本スポーツマスターズ2019(軟式野球競技)他県央大会	座間ビーバーキッズ	(優勝)
第25回関東・東北・北海道壮年軟式野球大会		
兼第24回天狗山旗争奪東北・関東選抜壮年軟式野球大会神奈川県予選	座間ビーバーキッズ	(ベスト4)

【還 暦】

神奈川県還暦軟式野球連盟	座間クラブ	
春季大会 (三部リーグ戦)		3勝0敗0分
	決勝トーナメント	(準優勝)
*この結果2部へ昇格		
秋季大会 (二部リーグ戦)		0勝2敗1分 (予選敗退)
*令和2年度は、三部となります。		
第15回坂戸市長杯(埼玉県・坂戸市)	座間クラブ	(2回戦敗退)
第17回関東還暦軟式野球大会	座間クラブ	(準優勝)

【古 希】

第28回生涯スポーツ神奈川県古希軟式野球大会
 ざまりん (ベスト4)

【その他】

第70回全国官公庁野球連盟神奈川県支部大会 座間市役所 (準優勝)
 第23回官公庁関東圏野球大会 座間市役所 (優勝)
 第3回全国500歳野球大会(秋田県大仙市)
 座間市選抜チーム (1回戦敗退)

(少年・学童)

【少年】

第36回記念全日本少年軟式野球大会神奈川県予選
 相武台フレンズBBクラブ (ベスト4)
 第49回関東少年軟式野球大会神奈川県予選
 相武台フレンズBBクラブ (準優勝)
 第11回全日本少年春季軟式野球大会神奈川県予選
 相武台フレンズBBクラブ (1回戦敗退)

【学 童】

神奈川県スポーツ少年団大会 明王ブルーシャークス (1回戦敗退)
 全日本学童高円宮神奈川県大会 イエロースネークス (第三位)
 関東学童(東京新聞カップ)県大会 座間パワーズ (第三位)
 2019リスト杯神奈川県学童選手権 相模が丘ブラザーズ (3回戦敗退)
 2019専修大学カップ県大会 イエロースネークス (3回戦敗退)
 2019東京新聞旗争奪野球大会 明王ブルーシャークス (2回戦敗退)
 2019横浜銀行カップ 座間パイレーツ (1回戦敗退)
 関東学童(日本ハム)秋季大会 座間フェニックス (1回戦敗退)
 第39回県央・県北(学童)大会 相模が丘ブラザーズ (優勝)

令和元年度 座間市野球協会収支決算書

(収入の部)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額
款	項		
1 負担金		2,932,000	2,842,000
	1 加入金	30,000	0
	2 年間登録費	930,000	930,000
	3 大会参加費	1,972,000	1,912,000
2 補助金		168,000	148,000
	1 補助金	148,000	148,000
	2 派遣費	20,000	0
3 賛助金		0	0
	1 賛助金	0	0
4 寄付金		0	0
	1 寄付金	0	0
5 事業収入		100,000	308,365
	1 事業収入	100,000	308,365
6 雑収入		155,000	155,171
	1 雑収入	155,000	155,171
7 繰越金		1,022,113	1,022,113
	1 繰越金	1,022,113	1,022,113
収入合計		4,377,113	4,475,649

一般会計	収入金額	4,475,649
	支出金額	3,130,685
	差引金額	1,344,964

基金積立金	令和元年度末積立額	436,122
	積立金利息	36
	令和元年度新規積立額	0
	計	436,158
	令和元年度一般会計繰り入れ額	0
	現在積立額	436,158

(支出の部)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額
款	項		
1 事業費		2,177,000	1,897,190
	1 大会報償費	130,000	104,000
	2 大会需用費	340,000	278,190
	3 審判動員費	957,000	913,000
	4 外部大会等報償費	340,000	271,000
	5 大会参加費	350,000	271,000
	6 大会奨励費	60,000	60,000
2 事務局費		393,000	157,495
	1 体協関係報償費	60,000	59,000
	2 需用費	70,000	56,607
	3 通信費	2,000	648
	4 備品費	190,000	0
	5 交際費	60,000	30,260
	6 会議費	11,000	10,980
3 助成費		480,000	463,000
	1 運営助成費	320,000	315,000
	2 役員手当	160,000	148,000
4 分担金		655,000	613,000
	1 体協負担金	50,000	50,000
	2 県連等負担金	605,000	563,000
5 事業基金費		30,000	0
	1 積立金	30,000	0
	2 基金返戻金	0	0
6 予備費		642,113	0
	1 予備費	642,113	0
7 その他		0	0
	1 寄付金	0	0
	2 返戻金	0	0
支出合計		4,377,113	3,130,685

令和元年度座間市野球協会の収支決算について監査を実施いたしたところ、収支決算書のとおりすべて正当であることを認める。

令和2年 / 月 3 / 日

座間市野球協会 理事長 森田 敬真

座間市野球協会 会計 佐藤 雄一

令和2年 2 月 6 日

監事 遠藤 美津弘

監事 小林 勉



令和2年度 座間市野球協会収支予算書

(収入の部)

(単位:円)

科 目		昨年度 予算額	本年度 予算額	増 減
款	項			
1	負担金	2,932,000	2,845,000	△ 87,000
	1 加入金	30,000	30,000	0
	2 年間登録費	930,000	915,000	△ 15,000
	3 大会参加費	1,972,000	1,900,000	△ 72,000
2	補助金	168,000	148,000	△ 20,000
	1 補助金	148,000	148,000	0
	2 派遣費	20,000	0	△ 20,000
3	賛助金	0	0	0
	1 賛助金	0	0	0
4	寄付金	0	0	0
	1 寄付金	0	0	0
5	事業収入	100,000	100,000	0
	1 事業収入	100,000	100,000	0
6	雑収入	155,000	250,000	95,000
	1 雑収入	155,000	250,000	95,000
7	繰越金	1,022,113	1,344,964	322,851
	1 繰越金	1,022,113	1,344,964	322,851
収入合計		4,377,113	4,687,964	310,851

※いずれも前年度、決算ベースによる増減の調整
 ※チーム数は、令和元年度 秋の代表者会議ベース
 ※備品費は、前年度買う予定とした優勝旗が無くなったため

(支出の部)

(単位:円)

科 目		昨年度 予算額	本年度 予算額	増 減
款	項			
1	事業費	2,177,000	2,104,000	△ 73,000
	1 大会報償費	130,000	130,000	0
	2 大会需要費	340,000	390,000	50,000
	3 審判動員費	957,000	924,000	△ 33,000
	4 外部大会等報償費	340,000	300,000	△ 40,000
	5 大会参加費	350,000	300,000	△ 50,000
	6 大会奨励費	60,000	60,000	0
2	事務局費	393,000	196,000	△ 197,000
	1 体協関係報償費	60,000	60,000	0
	2 需要費	70,000	70,000	0
	3 通信費	2,000	2,000	0
	4 備品費	190,000	0	△ 190,000
	5 交際費	60,000	50,000	△ 10,000
	6 会場費	11,000	14,000	3,000
3	助成費	480,000	480,000	0
	1 運営助成費	320,000	320,000	0
	2 役員手当	160,000	160,000	0
4	分担金	655,000	655,000	0
	1 体協負担金	50,000	50,000	0
	2 県連等負担金	605,000	605,000	0
5	事業基金費	30,000	30,000	0
	1 積立金	30,000	30,000	0
	2 基金返戻金	0	0	0
6	予備費	642,113	1,222,964	580,851
	1 予備費	642,113	1,222,964	580,851
支出合計		4,377,113	4,687,964	310,851

令和2年度 春季大会要項

令和2年2月22日(土)

座間市野球協会

【開催要項】

社会人・少年の部

1. 主催 座間市野球協会
2. 後援 座間市教育委員会 座間市体育協会 神奈川県野球連盟
3. 期間 令和2年 3月29日～7月中旬(毎週日曜日)
4. 会場 座間市民球場 新田宿グラウンド
5. 出場資格 令和2年度登録されたチーム、または代表者会議にて登録を承認されたチームとする。
6. 試合方法
神奈川県知事杯争奪軟式野球大会・予選大会 A級 4チーム リーグ戦
座間市長杯争奪野球大会 B級 5チーム リーグ戦
座間市総合体育大会・野球の部 C級 トーナメント戦
座間市長杯争奪壮年野球大会 壮年級 トーナメント戦
座間市還暦野球大会 還暦級5チームリーグ戦
座間市古希野球大会 古希級 2回戦
7. 表彰
(1) 団体表彰 各クラス上位2チームに賞状、副賞を授与する。
(2) 個人表彰 各クラス上位2チームから選出し賞状、副賞を授与する。
※還暦級は優勝チーム、最優秀選手1名を表彰する。
8. 大会参加費
Aクラス 19,000円
Bクラス 19,000円
Cクラス 12,000円
壮年クラス 12,000円
還暦クラス 14,000円
古希クラス 14,000円
少年クラス 14,000円
9. 年間登録費 15,000円
10. 新規加入費 15,000円

- 1 1. 代表者会議 (1) 日 時 令和2年 2月22日(土) 午後6時30分受付
午後7時00分開始
- (2) 会 場 座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)
- (3) 出席者 監督または主将のどちらか1名の出席を要する、
欠席の場合は原則として棄権とする。
- 1 2. そ の 他 (1) 座間市野球協会理事会決定事項並びに座間市野球協会注意事項
等を厳守のこと。
- (2) 公認「野球規則」及び公益財団法人全日本軟式野球連盟「競技
者必携」2020を適用する。
- (3) 試合使用球は全日本軟式野球連盟公認球とする。
- (4) ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。攻守は担当
理事及び審判員立会の上、その都度決定する
- (5) 試合開始予定時間になっても球場に到着しないチームは棄権と
する。
- (6) 試合は特別に定める場合を除きすべて7回とするが、試合開始
後1時間30分(第3アウト成立時)を経過したら新しいイ
ニングに入らない。また、後攻チームがリードしていた場合
は、攻撃中でも時間が経過した時点で試合を打ち切る。なお、
残り5分を切った場合に後攻チームがリードしていて終了し
た場合も打ち切る。いずれも正式試合となる。Aクラスは、1
時間30分以内であれば9回まで行う。
- (7) リーグ戦は、正式試合終了時に同点の場合は、特別ルールは行
なわず引分けとする。(Aクラス・Bクラス・還暦・古希)
- ① 勝点(勝利チーム3点 引分けチーム1点)
 - ② 勝率(得失点差)
 - ③ 上記でも決定しない場合は、得点の多いチーム
 - ④ 抽選
- (8) トーナメント戦は、正式試合が終了し、試合開始後1時間30
分以内で同点の場合は、タイブレーク方式(特別延長戦)で
勝敗を決するが、試合開始後1時間30分を経過した場合は、
最終選手9人による抽選を行い、勝敗を決する。なお、タイ
ブレーク方式は、無死1・2塁で、継続打順(前回の最終打
者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。)で行
う。また、延長1回で勝敗が決しない場合は、最終選手9人
による抽選を行い、勝敗を決する。
- (9) 全クラス共得点差によるコールドゲームを採用する。5回以降
7点差とする。
- (10) 暗黒、降雨等で試合が途中で中止になった場合は、ノー
ゲームとする。ただし、5回終了時で試合が中止になった場
合は均等回の得点をもって勝敗を決する。なお、同点の場合
は最終選手9人による抽選を行い、勝敗を決する。
- (11) 還暦・古希級については別途競技規定による。
- (12) 少年クラスは、外部大会への参加のみとする。

学童の部

第44回 春季学童軟式野球大会

1. 主 旨 本大会を通じ、学童の体育向上と健全なスポーツマン精神と正しい野球の振興、明るい健全な学童の育成を目的とする。
2. 主 催 座間市野球協会
3. 主 管 座間市野球協会学童部
4. 後 援 座間市教育委員会 座間市体育協会 神奈川県野球連盟
5. 期 間 令和2年 4月5日～4月26日（毎週日曜日）
6. 会 場 座間市民球場 相模川グラウンド 栗原遊水地スポーツ広場他
7. 出 場 資 格 令和2年登録されたチーム、または代表者会議にて登録を承認されたチームとする。
8. 試 合 方 法 トーナメント方式で実施する。
9. 表 彰 団体表彰 上位4チームに賞状、副賞を授与する。
10. 参 加 費 8,000円 年間登録費 9,000円
11. 審 判 員 学童部審判団
12. 代表者会議 (1) 日 時 令和2年 2月22日（土） 午後6時30分受付
午後7時00分開始
(2) 会 場 座間市立総合福祉センター（サニープレイス座間）
(3) 出席者 監督またはチームの代表者は必ずどちらか1名の出席を要する。欠席の場合は原則として棄権とする。
13. そ の 他 (1) 各チームは大会協力員を試合の当日に2名派遣すること。
(2) 球場の整備、清掃は各チームで責任をもって行うこと。
(3) 競技運営に関する理事会決定事項並びに競技運営に関する注意及び審判長注意事項等を厳守のこと。
(4) 2020年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携書を適用する。
(5) 試合使用球は全日本軟式野球連盟公認球とする。

第36回 スポーツ少年団野球大会 兼 第40回 夏季学童軟式野球大会

1. 主 旨 本大会を通じ、学童の体育向上と健全なスポーツマン精神と正しい野球の振興、明るい健全な学童の育成を目的とする。
2. 主 催 座間市野球協会 座間市スポーツ少年団
3. 主 管 座間市野球協会学童部
4. 後 援 座間市教育委員会 座間市体育協会 神奈川県野球連盟
5. 期 間 令和2年 4月5日～6月14日(毎週日曜日)
6. 会 場 座間市民球場 相模川グラウンド 栗原遊水地スポーツ広場他
7. 出場資格 令和2年登録されたチーム、または代表者会議にて登録を承認されたチームとする。
8. 試合方法 大会参加チームを3ブロックに分割しリーグ戦を実施する。
リーグ戦上位8チームによりトーナメント戦で本部大会を実施する。
9. 表 彰 団体表彰 上位4チームに賞状、副賞を授与する。
10. 参加費 8,000円
11. 審判員 学童部審判団
12. 代表者会議 (1) 日 時 令和2年 2月22日(土) 午後6時30分受付
午後7時00分開始
(2) 会 場 座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)
(3) 出席者 監督またはチームの代表者は必ずどちらか1名の出席を要する。欠席の場合は原則として棄権とする。
13. そ の 他 (1) 各チームは大会協力員を試合の当日に2名派遣すること。
(2) 球場の整備、清掃は各チームで責任をもって行うこと。
(3) 競技運営に関する理事会決定事項並びに競技運営に関する注意及び審判長注意事項等を厳守のこと。
(4) 2020年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携書を適用する。
(5) 試合使用球は全日本軟式野球連盟公認球とする。
(6) リーグ戦の試合会場については、各ブロックにて確保のこと。

座間市野球協会理事会決定事項等

令和2年2月22日 現在

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) 競技運営に関する理事会決定事項 | (平成30年 2月10日 改定) |
| (2) 社会人クラス別規程 | (平成28年12月17日 改定) |
| (3) 試合時間及び大会協力員について | (平成31年 2月16日 改定) |
| (4) 座間市野球協会登録票 | (平成30年12月22日 改定) |

＊＊ 座間市野球協会への連絡について ＊＊

連絡先	理事長 森田敬真
自宅住所	〒252-0027 座間市座間2丁目2952番地
電 話	046(251)2554
メールアドレス	h-r_msr5@jcom.home.ne.jp
携帯電話	090-5796-2473
携帯アドレス	mariana-5971-keitai-hirochika@docomo.ne.jp

(1) 競技運営に関する理事会決定事項

平成30年12月22日 改定

1. 競技運営に関する注意事項

- (1) 代表者会議で説明又は決められた事項は、チーム全員に徹底させること。
- (2) チームが棄権する場合の処置
 - ア 試合当日の朝までに球場に連絡すること。
 - イ 棄権する場合でも必ず大会協力員は参加すること。
 - ウ 試合予定の当日が雨天等で試合が中止となった場合は、棄権を取り消し、次回試合予定（ホームページ及びブログで確認する）の再出場を認める。したがって、再度棄権する場合は前回と同じ棄権する手続きを取ることとする。
 - エ 対戦相手チームは試合当日グラウンドにおいて審判員の勝利宣告を得て不戦勝とする。この処置を受けない場合は前項のイ～エと同様とする。
 - オ 以上の棄権に対する義務を怠った場合は、1年間の出場停止とする。
- (3) 協会主催の公式戦の大会協力員は、別に定める「試合時間及び大会協力員について」を遵守すること。
 - ア 登録票（名簿）の中にスコアラーを記入すること。
 - イ スコアラーは選手兼任でもよい。
 - ウ 協会主催でスコアブックの記録講習会は開催しないので、各チームの責任において習得すること。
- (4) ユニホーム（帽子・アンダーシャツ・ストッキング等）は同一同色のものを着用すること。（全日本軟式野球連盟：競技者必携参照）
- (5) 規約に則する人数の制限は設けない。
- (6) 試合中の喫煙について
 - ア 協会役員、審判員、選手及び監督等は試合中、球場内では一切禁煙とする
 - イ 喫煙は指定の場所で行うこと。
 - ウ チーム責任者は、特に応援者について協力を得ること。
- (7) 試合開始時間は、両チームの礼、終了時間は、球審のゲームセットのコールとする。
- (8) 試合中の事故について
協会としてはケガの応急手当てができる程度の準備はしますが、その他は、責任は持ちません。チーム及び選手個々で事故のないように準備体操等の健康管理を行ってください。出場選手はできるだけ保険証を持参するよう心がけてください。（チームとして団体スポーツ保険の加入を希望します）
- (9) 放棄試合は理由の如何を問わず許さない。

2. 協会理事は大会期間中、できるだけ会場に出向き大会運営に協力すること。

3. クラス別及び外部大会出場チーム選出方法

原則として、別紙のクラス別規程並びに外部大会出場チームに基づき行いますが、変更等が必要な場合は、協会の常任理事会で協議し、決定及び推薦とします。

4. 外部大会に出場した派遣チームは試合結果等を協会に報告すること。

5. その他については、公益財団法人 全日本軟式野球連盟「競技者必携」並びに公認「野球規則」の競技運営に関する注意事項によること。

(2) 社会人クラス別規程

平成28年12月17日 改定

【春季大会】

Aクラス	4チーム リーグ戦	※前年秋季大会 1位～4位チーム
Bクラス	5チーム リーグ戦	※前年秋季大会 Aクラス 5位 ※前年秋季大会 Bクラス 1位～4位チーム
Cクラス	トーナメント戦	※前年秋季大会 Bクラス5位以下全チーム ※前年秋季大会 Cクラス全チーム ※新規加入登録チーム
壮年クラス	トーナメント戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
還暦クラス	リーグ戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
古希クラス	2回戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム

【秋季大会】

Aクラス	5チーム リーグ戦	※春季大会 全チーム ※春季大会 Bクラス 1位チーム
Bクラス	16チーム トーナメント戦	※春季大会 Bクラス 2位～5位チーム (4チームはシード権) ※春季大会 Cクラス 上位4チーム ※春季大会 Cクラス 上位8チームを选考
Cクラス	トーナメント戦	※春季大会 Cクラス 下位全チーム ※新規加入登録チーム
壮年クラス	トーナメント戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
還暦クラス	リーグ戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
古希クラス	2回戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム

(3) 試合時間及び大会協力員について

令和2年2月16日 改定

1. 試合開始時間

第一試合	8:30 ~ 10:00	(8:00 ~ 9:30)
第二試合	10:10 ~ 11:40	(9:40 ~ 11:10)
第三試合	11:50 ~ 13:20	(11:20 ~ 12:50)
第四試合	13:30 ~ 15:00	(13:00 ~ 14:30)
第五試合	15:10 ~ 16:40	(14:40 ~ 16:10)
第六試合	16:50 ~ 18:20	(16:20 ~ 17:50)

- * 第一試合の開始時間を8時30分としていますが、早朝の球場利用者の協力が得られた場合には、第一試合の開始が8時となります。なお、第二試合以降の試合開始時間についても、順次、繰り上げて行いますので、()書きの時間となります。
- * 試合の進行状況により、次の試合開始時間を早める場合がありますので、各チームは試合開始時間の30分前に必ず球場に集合してください。
- * 協力員は試合当日の一塁側ベンチ入りのチームは、本部ブースでスコアの記載及びB・S・Oの点灯表示を担当します。また、三塁側ベンチ入りのチームは、スコアボードの点数表示を担当します。なお、点数が入り次第、随時、ボードに表示するとともに、合計点も表示すること。

2. 大会協力員

5試合の場合

第一試合	←	第3試合
第二試合	←	第1試合
第三試合	←	第2試合
第四試合	←	第5試合
第五試合	←	第4試合

6試合の場合

第一試合	←	第2試合
第二試合	←	第1試合
第三試合	←	第4試合
第四試合	←	第3試合
第五試合	←	第6試合
第六試合	←	第5試合

- * 大会協力員は試合開始時間の30分前に必ず本部に集合してください。

令和2年度

神奈川県野球連盟登録票 (座間支部)

令和2年 月 日 提出

チーム名	印鑑は必ず、押印して下さい。	登録人員 名	クラス	A ・ B ・ C ・ 壮 ・ 還 ・ 古
代表者名	電話	連絡員	連絡員: 氏名・住所 電話(携帯)・メールアドレス	協会の連絡事項等の伝達ができる方。必ず記入のこと。
チーム所在地	(〒 -) 座間市	選手名簿は、背番号順に記載すること。		

選手名簿													
No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所	No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所
1	監督	30					16						
2	主将	10					17						
3							18						
4							19						
5							20						
6							21						
7							22						
8							23						
9							24						
10							25						
11							26						
12							27						
13							28						
14							29						
15							30						

チーム所在地として、市内限定の住所を記入すること。

氏名は、フルネームで記入のこと。(振り仮名も含む)

年齢は、登録時点で記入のこと。

背番号は、監督30・主将10とし、以下については、番号の若い順に記入のこと。なお、背番号は0~99までとすること。

位置は、投手・捕手・内野・外野で記入のこと。

必ず、提出して下さい。

注意事項

- * 会社、事業所等のチーム所在地や選手の住所は、会社、事業所等の住所とすること。
- * 外部大会へ出場する場合は、登録票に登録されている選手に限ります。
- * 変更する場合は、春・秋季大会のそれぞれ、最初の試合までは変更可能です。なお、変更する場合は、提出日の余白に「変更」と明記し、再度、3部提出すること。(変更の場合も登録票を提出する。いままでの変更用紙は廃止する。)

マネージャー	※ この登録票に記載されている個人情報、協会運営に限り、使用します。	理事サイン
スコアラ	※ この登録票に記載されていない者は試合中ベンチに入ることはできない。	
スコアラ	※ この登録票の提出は、原本1部、写しを2部合計3部を協会に提出するものとする。	

令和2年度

神奈川県野球連盟登録票 (座間支部)

令和2年 月 日 提出

チーム名		登録人員 名	クラス	A ・ B ・ C ・ 壮 ・ 還 ・ 古
代表者名	電話	連絡員	連絡員: 氏名・住所	
			電話(携帯)・メールアドレス	
チーム所在地	(〒 -) 座間市			選手名簿は、背番号順に記載すること。

選手名簿

No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所	No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所
1	監督	30					16						
2	主将	10					17						
3							18						
4							19						
5							20						
6							21						
7							22						
8							23						
9							24						
10							25						
11							26						
12							27						
13							28						
14							29						
15							30						

マネージャー	※ この登録票に記載されている個人情報は、協会運営に限り、使用します。 ※ この登録票に記載されていない者は試合中ベンチに入ることはできない。 ※ この登録票の提出は、 原本1部、写しを2部合計3部 協会に提出するものとする。	理事サイン
スコアラー		
スコアラー		

平成31年度

神奈川県野球連盟登録票 (座間支部)

平成31年 月 日 提出

チーム名		登録人員 名	クラス	A ・ B ・ C ・ 壮 ・ 還 ・ 古
代表者名	電話	連絡員	連絡員:氏名・住所	
			電話(携帯)・メールアドレス	
チーム所在地	(〒 -) 座間市			選手名簿は、背番号順に記載すること。

選手名簿

No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所	No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所
1	監督	30					16						
2	主将	10					17						
3							18						
4							19						
5							20						
6							21						
7							22						
8							23						
9							24						
10							25						
11							26						
12							27						
13							28						
14							29						
15							30						

マネージャー		※ この登録票に記載されている個人情報、協会運営に限り、使用します。	理事サイン
スコアラー			
スコアラー			

(5) 座間市野球協会からの注意事項

- | | |
|-------------------|---------------------------------------|
| (1) ユニフォームについて | 公益財団法人 全日本軟式野球連盟規程細則（抜粋） |
| (2) タイム等の回数制限について | 「公益財団法人 全日本軟式野球連盟」
競技者必携 2020（令和2） |
| (3) 試合中の禁止事項について | 「公益財団法人 全日本軟式野球連盟」
競技者必携 2020（令和2） |
| (4) 競技者のマナーについて | 「公益財団法人 全日本軟式野球連盟」
競技者必携 2020（令和2） |

(1) ユニフォーム等について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟規程細則（抜粋）

（用具、装具等）

第12条

第5項 ユニフォーム、スパイク等は、次に定めるものを着用しなければならない。

- (1) 同一チームの監督、コーチ、選手は、同色、同形、同意匠のユニフォームでなければならない。
- (2) 袖の長さは両袖同一で、左袖に日本字またはローマ字による都道府県名を必ずつけなければならない。また、他のものをつけてはならない。なお、右袖には、社章、商章、クラブのマスコット等を着けることは差支えない。
- (3) 背番号は0番から99番までとし、参加申込書に記載されている選手は全員必ずつけなければならない。
- (4) すべての登録チームで、背番号は、監督30番、主将10番、コーチは29番、28番とする。
- (5) 胸のチーム名は日本字またはローマ字で表示し、チーム名の代わりにマークをつけることができる。ただし、統一しなければならない。
- (6) 背番号の規格は、最小限15.2センチ以上。最大限、長さ21センチ、幅16センチ、太さ4センチ以内とする。
- (7) ユニフォームの背中に選手名をつける場合は、全員が背番号の上にローマ字で姓のみとする。ただし、同姓の者がいる場合は、名の頭文字を入れてもよい。
- (8) 学童部は、金属製金具のついたスパイクを使用することはできない。
- (9) アンダーシャツは全員同色のものでなければならない。
- (10) 帽子は、全員同色、同形、同意匠のもの。また、ストッキングは全員同色のものでなければならない。

(2) タイム等の回数制限について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2020

(競技に関する連盟特別規則 抜粋)

6 監督またはコーチ等が投手の所へ行く回数の制限

- (1) 監督またはコーチ等が1試合に投手の所へ行ける回数は3回以内とする。なお、延長戦(タイブレイク方式を含む)は、2イニングに1回行くことができる。
- (2) 監督またはコーチ等が、同一イニングに同一投手の所へ2度目に行くか、行ったとみなされた場合(伝令を使うか、捕手または他の野手に指示を与えて直接投手の所へ行かせた場合)は、投手は自動的に交代しなければならない。

連盟では交代した投手が、他の守備位置につくことが許される。なお、他の守備位置についたときは、同一イニングには再び投手に戻れない。(規則5.100)

7 守備側のタイムの回数制限

- (1) 捕手または内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は、3回以内とする。なお、延長戦(タイブレイク方式を含む)となった場合は、2イニングに1回行くことができる。野手(捕手も含む)が投手の所へ行った場合、そこへ監督またはコーチ等が行けば、双方1回として数える。逆の場合も同様とするが、投手交代の場合は、監督またはコーチのみ回数には含まない。
- (2) 監督またはコーチ等がプレーヤーとして出場している場合は、投手のもとへ行けば野手としての1度と数えるが、協議があまり長引けば、監督またはコーチ等が投手のもとへ1度行ったこととし通告する。

8 攻撃側のタイムの回数制限

攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とする。なお、延長戦(タイブレイク方式を含む)は、2イニングに1回とする。

9 タイムは、1分以内を限度とする。

試合中の禁止事項について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2020（抜粋）

- 1 トラブルの際、審判員や相手側プレーヤーに手をかけることを厳禁する。万一このような事態が生じたときには、退場を命ずる。なお、各支部の行うすべての大会を含めて、試合に関連して暴力行為を行った選手とそのチームに対して、試合に関連して現実に暴力行為を行った者に対して、その年度の出場を停止するとともに、所属チームにも何らかのペナルティを課すこととする。このペナルティを最低として処理する。
- 2 選手や審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁する。また、スタンドからの応援団の野次及び目に余る行為はチームの責任とする。
- 3 競技場内（ベンチを含む）では、喫煙およびガム等を噛むことを禁止する。
- 4 マスコットバットを次打者席に持ち込むことは差し支えないが、プレイの状況に注意し、適切な処置をすること。なお、競技場での素振り用パイプ及びリングの使用を禁止する。
- 5 投手が手首にリストバンド、サポーターなどを使用することを禁止する。なお、負傷で手首に包帯等を巻く必要があるときは、大会本部等の承認が必要である。
- 6 危険防止のため、足を高くあげてのスライディング等を厳禁する。現実にこれが妨害となったと審判員が認めた場合は、守備妨害で走者をアウトにする。
- 7 作為的な空タッグを禁止する。現実に妨害（よろめいたり、著しく速度が鈍った場合）になったと審判員が認めた場合は、オブストラクションを適用する。
- 8 プレーヤーが塁上に腰を下ろすことを禁止する。
- 9 守備側からのタイムで試合が停止されたとき、その間投手は捕手を相手に投球練習をしてはならない。
- 10 試合が開始されたら、控えの選手は試合に出場する準備（交代選手のキャッチボール）をしている者の他は、ベンチ内にいなければならない。ただし、攻守交代時に限り、控え選手がファウルグラウンドで外野の方向へランニングすることを認める。

- 11 次打者席では、投手が投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。投手も必ず次打者席に入ること。(規則5. 10k【注1】)
- 12 塁上の走者、あるいはコーチボックスやベンチから守備側(捕手)のサインを盗み、それを打者に伝達することを禁止する。

(4) 競技者のマナーについて

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2020 (抜粋)

マナーアップとフェアプレイの両面から、次のような行為を禁止する。

- 1 捕手が投球を受けたときに意図的にボールをストライクに見せようとミットを動かす行為。
- 2 捕手が自分で "ボール"・"ストライク" を判定するかのように、球審がコールする前にすぐミットを動かして返球態勢に入る行為。
- 3 球審の "ボール" の宣告にあたかも抗議するかのように、しばらくミットをその場においておく行為。
- 4 打者がヒジ当てを利用してのヒット・バイ・ピッチ (死球) 狙いの行為。
- 5 打者がインコースの投球を避ける動きをしながら当たりにゆく行為。
- 6 プレイ中みだりにベンチを出る行為。
- 7 野手が走者の視界を遮る行為。(規則6.01h(2))
 - (1) 走者がタッグアップしているとき、野手が走者の前に立ち視界を遮る行為。
 - (2) 野手が走者の前に立ち、ボールを保持している投手板上の投手への視界を遮る行為。
- 8 打者は、準備投球が終わるまで次打者席で待機すること。